

「昆山榮日商貿有限公司」 揭載新聞記事

日本經濟新聞
2011年(平成23年)8月19日(金曜日)

工作機械販賣社の三井米子工場
事（名古屋市）、後藤正吉
（社長）と、建設機械など
の部品加工に使う摩擦圧接
機を製造する東京製機
（愛知県東郷町、背尾重義
彦社長）は、共同出資の
販売会社を中国江蘇省常熟
市で設立し、9月に営業
活動を始める。日系、現地
マーケーに工作機械、山形
や周辺機器、摩擦圧接機
などを供給する。新会社
は中国市場を開拓し、2

資する。嵐山市内に事務所を構え、従業員は数人規模で始動する予定。
三栄商事、日東制機とも中国に拠点を構えるのを初めて。両社の顧客は重複する可能性が高いうが期待されている。

嵐山市周辺には中国の建機大手、三一重工傘下の三一重機など現地メーカーが集積している。中國ではインフラ投資が続

工作機械商社の三栄商事（名古屋市、後藤正憲社長）と、建設機械など部品加工に使う摩擦圧接機を製造する日東製機（愛知県東郷町、背尾直彦社長）は、共同出資の0%、日東製機が49%を出資、商社とメーカーで業務提携を結ぶことから相乗効果も見込める判断。新会社設立を決めた顧客への支援体制を整え、需要喚起向次第では現地生産も視野に入れる。

中國に販社設立

三榮商事機
日東制
工作機械など 現地企業に供給

中國に販社設立 工作機械など 現地企業に供給

製造する日東制機（愛知県東郷町）は、共同出資の販売会社を中国江蘇省昆山市で設立し、9月から営業活動を始める。日東は初めて。両社の顧客は重複する可能性が高い。両社とも中国に拠点を構えるのは初めて。両社の顧客は重複する可能性が高い。両社とも中国に拠点を構えるのは初めて。両社の顧客は重複する可能性が高い。両社とも中国に拠点を構えるのは初めて。

三栄商事・日東制機は連携して、現地メーカーに工作機械や摩擦圧接機などを供給する。新会社は中国市场を開拓して、2014年12月期に10億円の売上高を目指す。

両社は「昆山榮日商貿有限公司」を月内にも設立する。資本金は20万ドル（約1500万円）で三栄商事が51%、日東制機が49%を出資する。昆山市内に事務所を構え、従業員が期待されている。

商社・メーカーが連携

商社・メーカーが連携

日刊工業新聞
2011年(平成23年)9月1日 木曜日

—53331—は2014年までに中国の販売拠点を3カ所にする。機械商社の三栄商事(名古屋市東区)と共同で設立した現地法人を9月に稼動させた後、上海市と大連市にも支店を新設する計画。現地で需要が急増している建設機械部品の製造向け摩擦圧接機(写真)などを販売する。順次、自動車や機械メーカーに取引のすそ野を広げることで、三重機の工場の近くまで現地法人の資本金は約1500万円。三栄商事が51%を出資した。東京製機が49%を出資した。摩擦圧接機を中心とした機械設備や関連部品なども販売する。

販売と保守の拠点を設置し、受注につなげる。上海市と大連市の拠点の詳細は現在検討中。両拠点は建機以外に建材や自動車部品、電設資材の製造販売を行ふ予定。

中国に3販売拠点